

平成16年保育士試験問題

発達心理学

(選択式10問)

注意事項

- 1 指示があるまで開かないこと。
- 2 解答用紙について
 - (1) 鉛筆(HB又はB)を使用し、濃く、はっきりとマークすること。
 - (2) 受験番号・氏名(漢字・カナ)・生年月日を記入し、受験番号が正しくマークされているか確認すること。(正しくマークされない場合、採点されないことがあります)
 - (3) 各問に対し、2つ以上解答したときは誤りとする。
 - (4) 解答は次の例にならってマーク(記入)すること。
(例) 問5の解答が、3であれば解答用紙を
問5 1 2 3 4 5 マークすること。

良い解答の例 … (濃くマークすること。はみだしは厳禁)

悪い解答の例 … (解答したことになる)
 - (5) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないよう完全に消すこと。
 - (6) 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう注意すること。

問1 以下の記述のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 身体の発育において、体重の増加と身長増加は、ほぼ並行して進行する。
- B 発達はある一定の順序にしたがって進行し、その順序が逆転したり、飛び越えたりすることはない。
- C 発達とともに出現する行動は、繰り返されることによって習慣となり、そのまま固定化されることとなる。
- D 身体の発達は、「頭部から尾部へ」「中心部から周辺部へ」の二つの方向に向かって進行する。
- E 運動の発達を促進するためには、成熟以前における早期訓練が必要である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	×	×	○	○	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	×	○	×
5	×	○	×	×	○

問2 エリクソン (Erikson, E.H.) は、自我 (人格) の発達段階説を提唱した。【I群】の各発達段階において【II群】の心理的概念 (発達課題) を結び付けるとき、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【I群】

- A 乳児期
- B 幼児前期
- C 幼児後期
- D 児童期

【II群】

- ア 自律性 対 恥と疑惑
- イ 親密性 対 孤立
- ウ 信頼 対 不信
- エ 積極性 (自主性) 対 罪悪感
- オ 勤勉性 対 劣等感

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ウ | エ | ア | イ |
| 2 | ウ | ア | イ | エ |
| 3 | イ | ウ | ア | オ |
| 4 | イ | ウ | エ | ア |
| 5 | ウ | ア | エ | オ |